

第 13 回 奄美分室で語りましょう（島嶼研勉強会）

話題提供者 : 西 真弘（九州両生爬虫類研究会）
今回のテーマ : 「ヒメハブおよびアカマタの体サイズと出現するカエル類の関係について」
日時 : 2016 年 12 月 9 日（金）18:00～19:00（終了後、懇親会開催予定）
場所 : 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室
参加費 : 無料（人数把握のため事前にご連絡いただければ幸いです）

鹿大島嶼研奄美分室の場を使い、語らい、教養を深めながら、飲み物片手に交流を深めるための会です。どなたでもお気軽に御参加下さい。簡単な飲み物と軽食を準備してお待ちしています。持ち込み大歓迎です！

第 13 回の話題提供者は、奄美大島でマングースバスターズとして長年活躍されている西さんです。島には本土と比べて非常に多くの両生類・は虫類が生息しています。その多くが固有種か固有亜種です。種数が豊富なため、生息場所や食う・食われる関係も複雑になっています。今回は、奄美大島のヒメハブとアカマタの大きさと、食べられるカエルの生息場所の関係についてお話していただきます。真夜中の森に分け入ってヘビを捕まえるという調査方法もとってもワイルドな、奄美の自然について語ってもらいます。

問い合わせ先

世話人：藤井琢磨・鈴木真理子
鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室
〒894-0032 鹿児島県奄美市名瀬柳町 2-1
Tel: 0997-69-4852 Fax: 0997-69-4853
E-Mail: amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp

